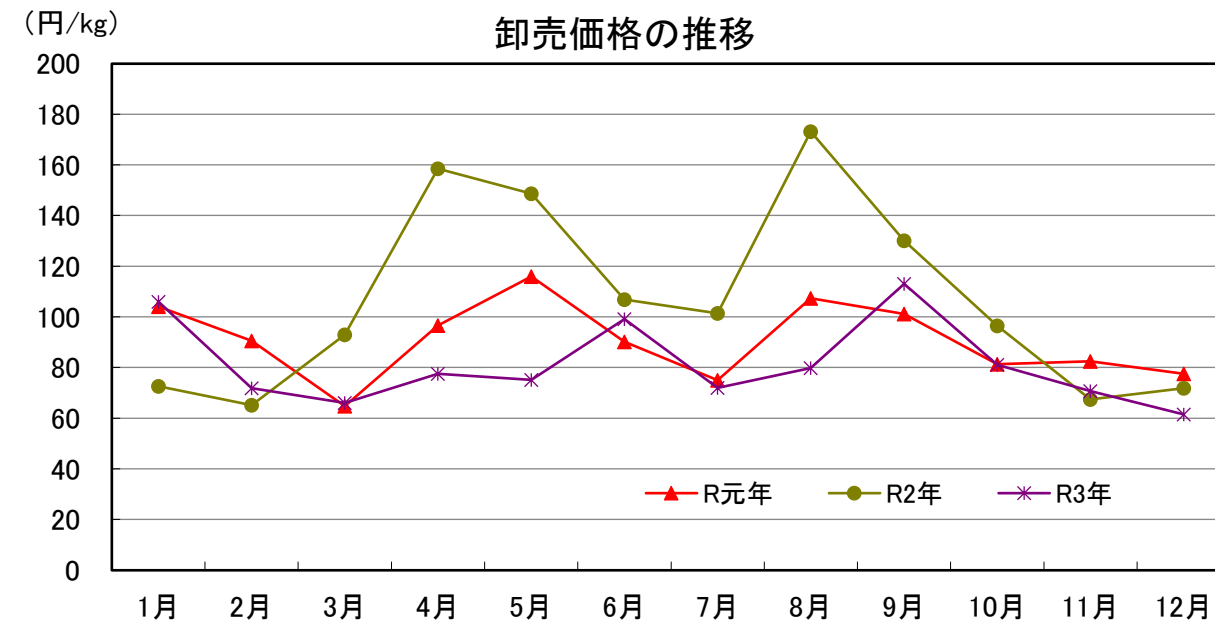
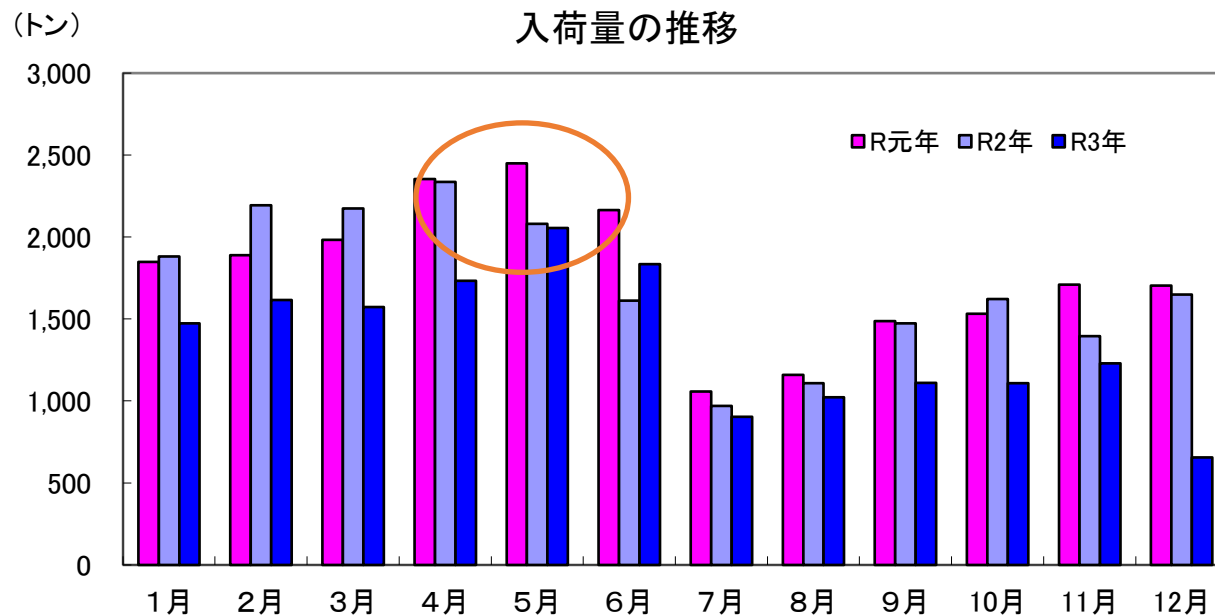


ばれいしょの動向

○年により差があるものの、4月から5月にかけて入荷量が多くなる傾向が見られる。

○令和2年は、長崎、鹿児島産の降雨等による生育不良等の影響により、卸売価格が高騰した。

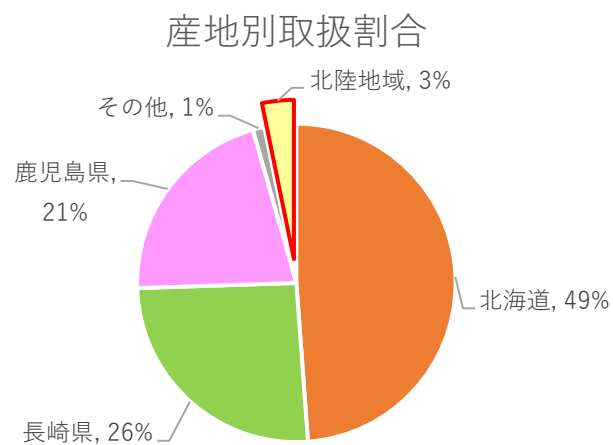
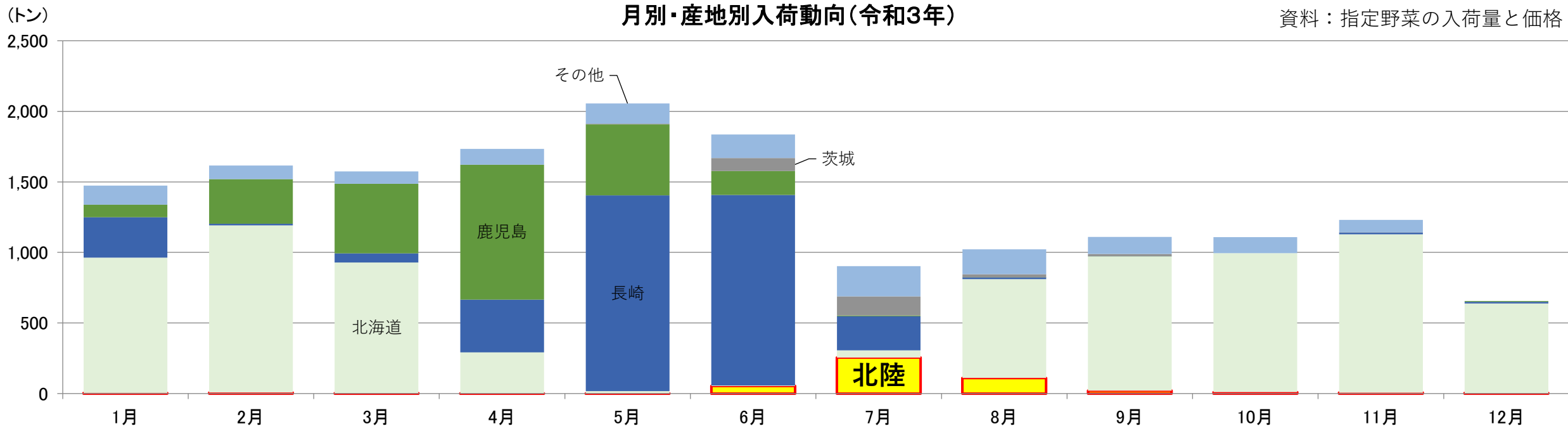


全国市場での取扱数量	北陸域内市場での取扱数量	北陸域内(4県)からの入荷シェア	北陸域外からの入荷シェア
390千トン	8.5千トン	3%	97%

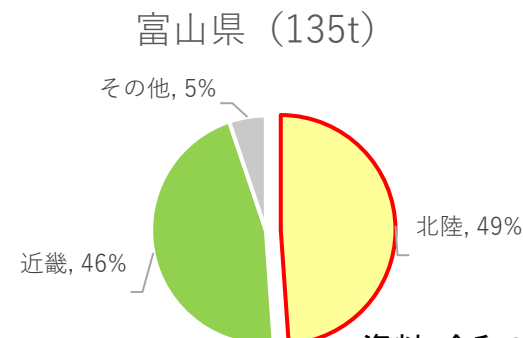
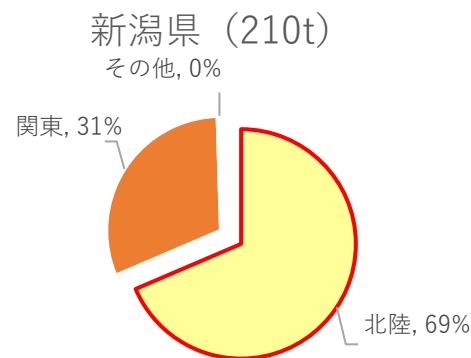
資料：指定野菜の入荷量と価格(北陸農政局管内17市場を集計し取りまとめたもの。以下同じ。)

○入荷量は、北海道産が6割、長崎、鹿児島九州産で約4割を占める。また、北陸地域からのばれいしょの供給比率は3%となっている。

○新潟産は、約7割を北陸地域、3割が関東地域へ出荷されている。また、富山産は、北陸、近畿地域へ約5割ずつ出荷されている。



主要消費地域への出荷量



資料：令和3年青果物卸売市場調査報告